告訴状

警視庁長殿

住所

電話番号 - -

氏名 印

2022年06月28日

告訴人

被告訴人 れいわ新選組 代表:山本 太郎

告訴の趣旨

被告訴人は 【刑法第七十七条(内乱)】に該当するので、被告訴人を厳罰に処することを求め、ここに告訴いたします。

告訴事実

2022 年7月日本参議院選挙、被告訴人の選挙公約に「消費税は廃止。」を記入しました。さらに 選挙活動に よく 「消費税は廃止。」を講演しました。記者は 何回 「消費税廃止になれば 財源は何ですか?」聞きました。被告人は「国債発行」を答えしました。げれども いままで 国債返済の施策は いままで はっきり 答えません。

消費税は 国と自治体のたいへん重要な財源です。歳入の三分一以上だと思う。消費 税廃止になれば 国と自治体は ほとんど 赤字になります。

経済学、金融学により 返済できない国債発行に円安、インフレ、値上げなど 様々 社会問題を発生している。実際 消費税廃止の国は ないだと思います。

このように、被告訴人が公然と【刑法第七十七条(内乱)】を違反したことにより、 今回被告訴人たちの不当行為が成立します。

そこで、被告訴人に対しては、厳重なる処罰を求め、ここに告訴いたします。

以 上

証拠方法

1.被告訴人の選挙活動 (テレビ番組など)